

比奈知ダム下流親水公園情報



現在、比奈知ダム下流親水公園では、艶やかなシャクナゲや、可憐なコデマリの花を楽しむことができます。また、ウメの木には、まだ青々としている実がたくさんついています。5月の爽やかな気候の中、公園の新緑をお楽しみください。

シャクナゲの花 (5月15日撮影)



コデマリの花 (5月15日撮影)



ウメの実 (5月15日撮影)



せせらぎ水路の様子 (5月15日撮影)



街路灯の減灯作業 (H24の様子)

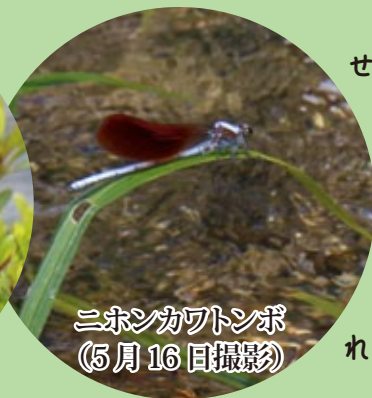
ウメの実が熟す頃、季節は梅雨になります。鬱陶しい季節ですが、この時期にだけ見られるものがあります。毎年6月上旬から下旬頃にかけて、下流親水公園でゲンジボタルが飛翔します。

ホタルの飛翔状況については、またお知らせする予定ですので、ご確認ください。

なお、ホタルの飛翔期間中は、公園内の街路灯を減灯いたします。ご注意ください。



サナエトンボの仲間 (5月16日撮影)



ニホンカワトンボ (5月16日撮影)

せせらぎ水路には、ホタルの幼虫だけでなく、ヤゴ(トンボの幼虫)も住んでいます。ホタルより一足早く、トンボの羽化が観察されました。